

令和2年度 指定管理施設運営状況評価表

1. 施設の概要

施設の名称	むつ来さまい館、むつ下北観光物産館、むつ市イベント広場		
指定管理者	団体名	むつ商工会議所	
	代表者	会頭 其田 桂	
	所在地	むつ市小川町2丁目11-4	
指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日（3年間）		
指定管理業務の概要	<p>(1) むつ来さまい館</p> <p>ア 産業の振興、中心市街地の活性化及び市民等の交流促進に関する事業。</p> <p>イ 地域振興に関する資料の収集、保管及び利用並びに情報の発信に関すること。</p> <p>ウ 館の施設の提供に関すること。</p> <p>エ アからウまでに掲げるもののほか、館の設置目的を達成するために必要な業務。</p> <p>(2) むつ下北観光物産館</p> <p>ア 観光施設の案内、宿泊施設の紹介その他の観光情報の収集及び提供に関すること。</p> <p>イ 地場製品の展示並びに情報の収集及び提供を行うこと。</p> <p>ウ 電気自動車急速充電設備利用者の受付、案内及び設備周辺の除雪等に関する業務</p> <p>エ その他観光・物産の充実振興上必要な業務。</p> <p>(3) むつ市イベント広場</p> <p>ア 市民の文化活動、休憩、集会等の用に供すること。</p> <p>(4) 上記のほか、各施設に共通する業務</p> <p>ア 各施設の使用許可または使用の制限に関する業務。</p> <p>イ 各施設の使用に係る利用料金収受に関する業務。</p> <p>ウ 各施設の維持及び修繕に関する業務。</p> <p>エ その他、各施設の管理上必要な業務。</p>		

2. 収支の状況 ※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。

※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。

※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。

単位：千円

区分	計画額①	実績額②	増減(②-①)
収入合計(A)	76,732	76,978	246
うち利用料金額	14,400	14,876	476
うち指定管理料	59,824	59,824	0
支出合計(B)	75,695	66,104	△9,591
うち人件費	28,558	26,823	△1,735
収支差(A-B)	1,037	10,874	9,837
市への納入金	0	0	0
計画額と比較した実績額の増減理由	<p>来さまい館は定期的かつ長期的な利用収入があり、安定した実績となった。</p> <p>物産館はテナント収入により安定した実績となった。</p> <p>一方、イベント広場は定期的に使用していた団体の減少などにより収入減となった。</p>		

3. 施設利用の状況

単位：人

	区 分	計 画 ①	実 績 ②	増 減 (②-①)
利用者数	むつ来さまい館	85,000	49,496	△35,504
	むつ下北観光物産館	22,500	9,144	△13,356
	むつ市イベント広場	50,000	5,509	△44,491

利用者数について

3施設とも、新型コロナウイルスの影響によるキャンセルや臨時休館（4/21～5/30）により、利用者の減少がみられた。

利用者の声とその対応状況 ※利用者アンケートの実施（有 無）

【利用者の声】

- ・事前に会場の設営を行ってくれるので、準備に手間取ること無く便利だ。
- ・付帯設備、備品使用の追加料金がないので使用しやすい。
- ・当日でも部屋が空いていれば使用できる。
- ・利用形態や人数に合った貸し室やレイアウトなども提案していただき、参考になる。
- ・ネット環境が整っており、リモートで会議や講座を行う際に利便性が良い。
- ・来さまい館の2階トイレもシャワートイレにしてもらいたい。

4. 企画事業の実施状況

4-1 主催事業

事 業 名		利 用 者 数	収 入	支 出
1	フリーマーケット	1,200	85,000	0
2	文化展 ※詳細は下部記載	1,040	0	0
3	体験館	1,009	15,400	3,948
4	ハロウィンイベント	300	12,000	104,293
5	冬まつり	300	0	37,516
6	来さまい橋通り装飾事業	—	0	449,839
7	音楽活動支援事業	9	26,000	23,650
8	路線バス定期・回数券販売	630	118,024	0
9	むつおもちゃ病院活動支援事業	45	0	0
10	下北ジオパークガイドブック販売	8	1,320	0
	※文化展詳細			
1	水彩画サークル海作品展	260	0	0
2	密漁防止絵画コンクール作品展示(協力)	280	0	0
3	大湊高校&田名部高校美術部合同作品展	300	0	0
4	うみね工房春らんまん展	200	0	0
	小計	1,040		
	合 計	4,541	257,744	619,246

4-2 共催事業

事 業 名		利 用 者 数	収 入	支 出
1	田名部まちづくり（株）連携事業 「来さまい教室」（カルチャー講座）	292	0	895,000
	合 計	292	0	895,000

1. 個別項目評価 ※指定管理者と市の所管課が評価

評価基準A（優 良）：計画された業務水準を大きく超える、独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果があった。

B（適 正）：計画された業務水準を概ね達成した。

C（要改善）：計画された業務水準を達成できなかった。

評 価 項 目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
①開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	B	B
②施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	B	B
③利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	B	B
④利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	B	B
(2) 利用促進に関する取組み状況		
①施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	B	A
②潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	B	B
③自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	C	B
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
①施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	B	B
②収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	B	B
③職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	B	B
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
①施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	B	B
②設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	B	B
③労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	B	B
④利用料金の收受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	B	B
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
①利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	B	B
②日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	B	A
③防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	B	B
④利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	B	B

6. 指定管理者総合評価 ㊦自己評価をAとした項目の内容及びCとした項目の改善策を記載すること。

<p>(1) 施設設置目的にあったサービス向上にかかる取組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設特別清掃（休館）や業者点検等を、利用者に影響の少ない時期や時間帯で実施しました。 館内にアンケート用紙を設置し、寄せられた施設利用者の声を職員内で共有しました。設備の要望については検討し計画的に導入していきたいと考えています。 <p>(2) 利用促進に関する取組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームページ更新における環境を改め、施設利用者へむけた情報提供の充実に努めました。 自主事業では新型コロナウイルス感染症の影響により、計画していた事業開催を急遽中止、または半数以上開催自粛することとなりました。参加者、来場者の安全を第一に、感染症対策を講じながら事業開催について慎重に検討していきます。 <p>(3) 効率性の向上に関する取組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の空き状況に関する問い合わせにはファックスやメールで紹介し、継続的な利用促進に努めました。
--

- ・大規模な修繕については、所管課と協議のうえ計画的に見直しを行い施設管理に努めました。修繕にあたって、テナント関係者、施設利用者へ不便のないよう、調整・周知をいたしました。
- ・軽微な修繕については、職員で対応できるものは適宜行い、快適性の向上に努めました。

(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況

- ・机やイスなど備品の補修は適宜行い、利用者の快適性の向上に努めました。
- ・展示スペース等の見回りを一定時間毎に行い、破損や機器の不良がないか確認しました。
- ・利用者の様々な要望に応えるべく、備品の補充、充実を図りました。

(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、臨時休館や人数制限を設けながらの施設運営となりましたが、利用者に説明したうえで要望に寄り添い、見合った施設を紹介するなど、安心して施設を利用できるよう努めました。
- ・感染症拡大防止の取り組みについて、各貸室へ注意事項を掲示して注意を促し、共有箇所においては適宜消毒液で消毒するなど利用者の安全確保に努めました。
- ・施設利用者間の希望を聴取し時間や使用備品の調整、事前リハーサルへの対応など円滑な利用ができるよう配慮に努めました。
- ・利用者には備品や設備の使用方法などを説明し、必要であれば職員が対応する等、適正・安全に使用いただけるように努めました。
- ・緊急時対応マニュアルを作成し、カウンターに設置して職員各自が役割を確認し、迅速に対応できるよう備えました。

7. 市の所管課総合評価 ㊤市の評価をCとした項目についての指導内容も記載すること。

(1) 施設設置目的にあったサービス向上にかかる取組み状況

清掃や設備の点検等の実施については、来場者に配慮して行っているほか、施設の設置目的に則って管理業務を行っているものと評価します。

今後は、令和2年度より実施したアンケートや窓口相談などを通じて寄せられた意見や要望を反映させて運営に取り組んでください。

(2) 利用促進に関する取組み状況

新型コロナウイルス感染症の影響による予約のキャンセルや各種イベントの開催自粛により利用者の減少は見られますが、利用者から、職員による会場設営や撤去など他の施設には無い独自のサービスが高い評価を得ておりますので、今後も継続して取り組んでください。

(3) 効率性の向上に関する取組み状況

新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少が見られますが、今後も継続的な利用促進に努めてください。

また、職員の資質・能力向上を図るためのセミナー等への参加については、新型コロナウイルス感染症の感染状況を確認しながら取り組んでください。

(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況

毎日の定期的な施設・設備の見廻りによる早期の異常箇所の発見及び職員の手による修繕など、設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われているものと評価します。

施設の老朽化によって、年々修繕が必要となる箇所が増加していくものと思われるので、引き続き施設の適正な維持・管理に努めてください。

(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況

施設の利用情報提供や個人情報保護への配慮及び防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であると評価します。

毎回、設備の使用後に使用された机や椅子等の消毒を行うなど徹底して新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行っていることは高く評価します。